

伊奈町新庁舎建設特別委員会

令和6年12月10日（火曜日）

1. 招集年月日

令和6年12月10日（火）

2. 場所

全員協議会室

3. 開会・閉会等時刻

◎開会	午後	1時40分
休憩	午後	1時41分
再開	午後	1時42分
休憩	午後	1時48分
再開	午後	1時49分
休憩	午後	1時51分
再開	午後	1時52分
休憩	午後	1時54分
再開	午後	2時07分
休憩	午後	2時09分
再開	午後	2時16分
休憩	午後	2時21分
再開	午後	2時24分
休憩	午後	2時26分
再開	午後	2時27分
休憩	午後	2時30分
再開	午後	2時30分
休憩	午後	2時32分
再開	午後	2時37分
休憩	午後	2時38分
再開	午後	2時40分
休憩	午後	2時40分
再開	午後	2時41分
休憩	午後	2時42分
再開	午後	2時43分
休憩	午後	2時49分
再開	午後	2時50分
休憩	午後	2時59分
再開	午後	3時05分
休憩	午後	3時13分
再開	午後	3時16分

休憩 午後 3時18分
再開 午後 3時21分
休憩 午後 3時30分
再開 午後 3時34分
休憩 午後 3時40分
再開 午後 3時40分
◎閉会 午後 3時41分

4. 出席委員名

委員長 上野尚徳

副委員長 青木久男

委員 富井篤弥、仲島雄大、木俣美千代、高橋まゆみ、栗原恵子、藤原義春、五味雅美

議長 佐藤弘一

議員 川内雅人、武藤倫雄、山野智彦、大野興一、戸張光枝、大沢淳

5. 欠席委員氏名

なし

6. 職務のため出席した事務局職員の職・氏名

事務局長 森田範仁 局長補佐 沼田美由紀

7. 説明のため出席した者の職・氏名

町長 大島 清

副町長 秋葉 宏和

企画総務統括監 秋山雄一、都市建設統括監 中本雅博、教育次長 小林薫子、企画課長 澤田勝、DX推進・新庁舎整備室長 瀬口悦史、DX推進・新庁舎整備室主幹 佐藤研吾

開会 午後 1時40分

○上野尚徳委員長 皆さんお集りのようですので、新庁舎建設特別委員会を開催いたしたいと思います。

本日は本会議終了後、お疲れのところお集りいただき、ありがとうございました。

今日は、前回の23回の新庁舎建設特別委員会の際にいろいろなご意見が出ましたので、それを執行部にも取りまとめていただいて、また、各会派から出していただきました検討事項1、2、3について決定したいと思いますので、慎重審議のほう、またよろしく願いいたします。

ただいまから新庁舎建設特別委員会を開会いたします。

本日、町民の方から本委員会を傍聴したい旨、申出は今のところありません。伊奈町議会委員会条例第17条の規定に基づき、申出があった場合は許可したいと思います、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 異議なしと認め、許可することに決定いたします。

議事に入る前に、お諮りします。伊奈町議会委員会条例第26条の2の規定により、参考人の出席を求め、意見をお聞きしたいと思います。

なお、参考人におかれましては、説明のための電子機器の持込みを許可したいと思います、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 異議なしと認め、参考人の出席を許可することに決定いたします。

それでは、ここで参考人の入席をお願いいたします。

暫時休憩します。

休憩 午後 1時41分

再開 午後 1時42分

○上野尚徳委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

参考人として、株式会社佐藤総合計画、牛込具之様、同じく小塩剛生様、株式会社山下PMC、稲津知幾様、以上3名の方にご出席いただきました。ご意見をお聞きしたいと思います。

すので、よろしくお願いいたします。

なお、参考人は、支質疑に対して発言する際は、必ず挙手をして、指名されてからご発言ください。また、発言の際は、その都度冒頭に会社名及び氏名を述べてご発言いただきますようお願いいたします。

また、委員に対し質疑をすることができないことになっておりますので、あらかじめご了承ください。

それでは、議事に入ります。

初めに、伊奈町役場新庁舎整備事業に伴う議会エリアの検討事項1についての説明をお願いいたします。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 D X推進・新庁舎整備室の瀬口でございます。

議会終了後のお疲れのところ、本日もどうぞよろしくお願いいたします。着座にて失礼いたします。

それでは、次第に沿いまして、現在の新庁舎整備の關係に、前回の部分からいただきましたご意見の關係を取りまとめましたので、そちらのご報告申し上げます。

資料「追加全体版」です。こちらの「伊奈町新庁舎整備に関する議会エリアにおける追加検討事項」、こちらについてをご覧ください。

前回の委員会でいただいた皆様からのご意見を、設計概要の段階①から③に振り分けた表がこちらになります。黄色は段階1、青が段階2、その下の緑が段階3になります。

この表のうち、段階①でご検討いただく必要があるものを整理し、執行部の回答を加えた資料、こちらを事前に議会事務局を通じて委員の皆様に配布させていただきました。

資料は飛ばさせていただきます。

こちら、ご覧の資料の段階1、追加版でございますが、3つの検討事項をお願いしておりましたが、前回いただきました部分の検討1のところのご説明をさせていただきます。

初めに、検討1「議場内部のレイアウトについて」関連といたしましては、表の上部、1から5、意見を頂戴いたしました。

1です。いただいた意見としましては、「発言台は議会側にもあるほうがよい。議員席1列目にあるとよい」、こちらに対しまして町の回答としましては、「配置は今後検討させていただきます」という部分でございます。こちらにつきましては、「回答様式にて、ご回答をお願いします」という部分でお願いいたします。

続きまして、2項目め、「発言台は2か所あるといい」というご意見を頂戴いたしました。こちらにつきましては、検討の1で「ご検討をお願いします」ということで、「回答様式にて、ご回答をお願いします」ということになります。

続きまして、3つ目、こちらにつきましては、前回いただいたご意見の部分での新たにいただいた部分という形になるんですけれども、議場の配置方法です。こちらは、「対面型から議場の中心に向かう4方向に、それぞれ議長席、議員席、理事者席、傍聴席を配置する。議員席と傍聴席が前後の重ならないため、傍聴席から議員席と理事者席の双方の質問・応答者の様子がうかがえるなど一体感が高まる」というご意見をいただきました。こちらにつきまして、町の設計に対する考え方なんですけれども、対面型、いわゆる英国式ですね。こちらの配置は、議長席から線対称に議員席、理事者席を配置することを基本とさせていただいています。

伊奈町では、議員の数と執行部側の人数の比、人数の差が少し大きいため、現在の議会席数のまま、本来この対面型を計画する場合、理事者側の幅を極端に小さくする等の調整が必要になります。したがって、現在の議会席数にふさわしい従来どおりの議会レイアウトがよろしいのではないかとということで、今回、設計ではそういう方針でレイアウトの計画をさせていただいております。

また、今回、議場部分、こちらはフラットで計画されておりますので、基本のレイアウトですね、従来の議会レイアウトを今後変更して、線対称ではない、対面型に変更するという可能性も、可能ではあるかなという部分で考えております。

こちらにつきまして、対面型なのか従来型なのかという部分につきましてもご意見、ご回答を今後いただければと思います。

そのほか、4つ目にいただいた意見としまして、こちらは議会事務局から頂戴した意見でございますが、事務局室と議長室を隣若しくは近くにとという意見をいただいております。

5つ目に、議会事務局と議員エリアの往来を容易に、どちらかのエリアでも入れるようにという意見を頂戴しております。

検討1関連は以上でございます。

○上野尚徳委員長　ありがとうございました。

暫時休憩します。

休憩　午後　1時48分

再開 午後 1時49分

○上野尚徳委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ただいまの説明に対しまして、ご質問、意見等、確認等ある委員いらっしゃいましたら挙手をお願いいたします。

藤原委員。

○藤原義春委員 いろいろアンケートにもあるようなんですけれども、やっぱり発言台は、議員側の発言台と執行部側の発言台が2つあって、対決型といいましょうかね、これでいくと、②のほうが私は望ましいと思います。

以上です。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 それでは、順番に決めていきたいと思います。

まず、基本的なところの発言台についてなんですが、1か所と2か所という部分で話がありました。どうでしょうか、決を採るといってもね。

暫時休憩します。

休憩 午後 1時51分

再開 午後 1時52分

○上野尚徳委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。

意見ある人いらっしゃいますか。

青木副委員長。

○青木久男副委員長 私は、今度の議場は念願かなって多目的と言っちゃ、また議会に、私も議員なんですけれども、何かあったときには多用途に使えると、あるいは一般にも開放するなんていうこともあるのかな、あるいは災害時に使えるとかというので、フラットな場所、しかも机や椅子は可動式であるということを踏まえれば、今ここで、議員の席の位置とか、発言台を2つここにしつらえちゃうわけじゃないですから、幾つかというのはともかくとし

ても、議場内のレイアウトはどうにでもなると。英国式にもできるし、今風なものにもできるということですから、私は2つ用意していただいて、それで2つ使ってもいいし、あるいは1つ、今までのような形でやりたければそういう形にも、1つでもいいということで、どちらにも備えておくということでは、2つということで私は提案したいと思います。

○上野尚徳委員長　ありがとうございます。

配置は、今後いろいろとレイアウトを変えられるという前提の下で、発言台は2つ用意しておいたほうがいいだろうというご意見、ほかの方も意見が多いようですので、発言台は2つ用意していただく方向で決めたいと思いますが、ご異議ないですか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長　いいですか。

それでは、発言台に関しては、2つということでお願いいたします。

続いて、3番目の4方向にという部分の意見が前回出ているんですけども、それについて意見がある方いらっしゃいますでしょうか。

暫時休憩します。

休憩　午後　1時54分

再開　午後　2時07分

○上野尚徳委員長　休憩前に引き続き会議を再開いたします。

今、資料の中の検討1関連の3番目、4方向のそれぞれという、配席に関してなんですけれども、今回、今の前提では、従来どおりの形の方向性で進めていって、将来、英国式にしたいという局面が来ましたらまた、機能的にはできない、歳出的にはできないこともないということです。若干費用はかかるかもしれませんが、できるということです。それは将来に送るとして、今回に関しましては従来どおりの形で、議場に関しましては、この間の資料の議場の2案ということで決めたいと思いますけれども、こちらでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長　異議なしということで、資料の議場の2案で進めていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○青木久男副委員長 委員長、いいですか。

○上野尚徳委員長 はい。青木副委員長。

○青木久男副委員長 先ほど、将来、英国式という形にすると大幅な、例えばモニターを替えずなくちゃいけないとかという話があったんですけども、やはり1か所に、それは格好はいいですよ、1か所にモニターをしつらえちゃうと。いいんですけども、その入り口にもありますように、大きなキャスターつきのものだって使えるわけですから、そういうのもありだなと思ったほうがいいと思います。余計なことかもしれませんが。

○上野尚徳委員長 意見ということで。

それと、設備に関しましては、次の段階になるのかなというところもありますので、今の発言に関しましては、意見として捉えていただいて、また検討の事項にしていいただければと思います。お願いいたします。

続いて、4の事務局と議長室を近くにという意見が出ているわけですけども、これに関しまして、逆に、執行部の見解とか、できるとかできないとか、そういう部分があるようでしたらお聞かせください。

暫時休憩します。

休憩 午後 2時09分

再開 午後 2時16分

○上野尚徳委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。

4番目の事務室と議長室を近くにということなんですけれども、運用上はやはり近くにあったほうがいいということですので、今回の委員会では、近くにまた再レイアウトしていただくということでお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

次に、5番目の事務局室と議員エリアの往来を容易にどちらのエリアからも入れるようにということなんですけれども、これに関しまして、意見がある委員いらっしゃいますか。

藤原委員。

○藤原義春委員 ここのセキュリティーのところでいうと、この廊下側に、事務局室はドアがあるんですか、ないんですか。だから、ここで真っすぐ下りれば控室に行けますよね。だから、ここにドアとかがないとなると、ちょっと回って行くような感じになると思うんです。

けれども、どうなんですか、それは。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 図面をご覧くださいますと、セキュリティーエリアの「出入口1」と書いてあるところがあるかと思うんですけれども、そちらの左側の「窓口」という漢字が書いてあるところに90度の横線が入っているかと思うんですけれども、そこが出入口になりますので、セキュリティーの内側に1つ、あと廊下側に1つという、2方向に出入口がある、そうっております。

〔発言する人あり〕

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 黄色いエリアです。共用……

〔「窓口の隣ですか」と言う人あり〕

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 はい。窓口の隣に、上に向いているものと東に向いているものというドアの構成にはなっているんですが。それは、例えば出入口側の出入口をもっと南というんですか、そちらに開けるというのも1つあるかとは思いますが。

○上野尚徳委員長 ありがとうございます。

今、そういった形になっているんですけれども、先ほどの話で、事務局と正副議長室のレイアウトを再考していくということになっていますので、次のプランを立てていただくときに、事務局と議員エリアの往来がしやすくなるということも併せて再検討していただければと思うんですけれども、それでよろしいですかね。執行部側もよろしいですか。

○藤原義春委員 その関連で1つだけ。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 議員更衣室ですよ。それと、こっちは倉庫ですよ。これが、何でこんな、議場のそばになくても、もっと遠いところにあってもいいような気がするんですけれども。だから、この辺に正副議長室とかあればいいわけで、この2つの扱いがちょっと私は疑問だなと思いました。

○上野尚徳委員長 その関係ですね。

○藤原義春委員 もうちょっと遠ざかってもいいかなと思いましたね。更衣室と倉庫をこんな、議場の隣ですよ。重要な場所に議会倉庫と更衣室があるのもちょっと。

○上野尚徳委員長 五味委員。

○五味雅美委員 事務局は、議会倉庫は近くにあったほうがいいとかあるんですか。

○上野尚徳委員長 局長。

○森田範仁事務局長 議会の倉庫は別に事務局の近くでなくても、現状もそういう状況でございますし、近くになくても大丈夫です。

○上野尚徳委員長 レイアウトを再考していただくという中で、逆に、ごめんなさい。ここの部分の更衣室だとか、そこをあえてやったとかということでしたら、もしご意見があるようでしたら伺います。

D X 推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X 推進・新庁舎整備室長 こちらの倉庫と議員更衣室なんですけれども、この場所じゃなくて、例えば南側に面してしまいますと、そちらの部分で採光が阻害されちゃう可能性が、あんまり使用頻度が高くないようなところに光が大きく当たってしまうと、それ以外の控室等が暗くなるおそれもあったりするので、そういった部分で、真ん中のエリアにこの2つを配置させていただいたという経緯がございます。

○上野尚徳委員長 日当たりだとか、その辺を考慮して配置させていただいたということのようです。

暫時休憩します。

休憩 午後 2時21分

再開 午後 2時24分

○上野尚徳委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

今の出入口の話も含めてなんですけれども、先ほどの、レイアウトの変更の際に改めて検討させていただいて、なるべく出入りがしやすい形で再検討していただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

項目1に関しまして、集計したほうのものを、ちょっと一旦議論しておきたいので、飛ばしていただけますか。

〔「会派の集計」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 会派の集計。

今、検討1について、この間の回答をいただきました。その中で、今、大きいものに関しましては全て決定いたしました。ほかに、会派の意見がある状況なんですけれども、これは今、執行部側も見ていますか、大丈夫ですか。

今、検討1の中で、それぞれの会派から話が出ているものに関しまして、今の状況で決ま
なくてはいけないことがあるようでしたら、お示しいただければと思います。

暫時休憩します。

休憩 午後 2時26分

再開 午後 2時27分

○上野尚徳委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

各会派でまとめていただいた検討事項に関しまして、執行部側からいただいたものに関し
ましては網羅してあります。そのほか、意見等ありますけれども、こちらに関しましては、
現段階で決定しなくてはならないという部分がございますので、引き続き執行部に検討し
ていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

続きまして、検討事項の2、傍聴席についてに移ります。

こちらに関して、執行部から説明を求めます。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 検討事項2の傍聴席、こちらにつきましてで、前回委
員会のときにいただいた意見、こちらが1つございました。

検討2関連としましては、「傍聴席の高さは、議員席との距離や安全性に配慮すると、20
から30センチではなく50センチ程度あると離れている感じがよいと考える。柵等が整備され
ていれば、20から30センチでもよい」という意見をいただきました。

そちらに対するご回答といたしましては、バリアフリーに配慮して、適切な距離の確保、
柵等の安全対策を検討させていただきます。20から30センチは、傍聴席前の議員席の列が少
ない最近のほかの事例で多く採用されている高さということで採用させていただいておりま
す。

回答につきましては、回答様式ですね。ご回答いただければと思います。

以上です。

○上野尚徳委員長 ありがとうございます。

執行部の説明に対する質疑はありますか。

藤原委員。

○藤原義春委員 今の説明ですと、柵のようなものを造るということで、もうアンケートで、
アクリル板を設置し仕切ると書いてあるんですけれども、柵みたいなことはアクリル板です
るかもしれないしというふうなことですな。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 そのとおりでございます。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 であれば、やっぱり賛成とか反対のことで、傍聴席がもし加熱したりして、
議場に入られても困るので、そのくらいだったら大体いいと思います。大丈夫です。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

富井委員。

○富井篤弥委員 確認となるんですけれども、今のところでは、傍聴席と議場については完全
に分けるという認識でよろしいでしょうか。一応提案させていただいたんですけれども。

○上野尚徳委員長 暫時休憩します。

休憩 午後 2時30分

再開 午後 2時30分

○上野尚徳委員長 休憩を解いて会議を再開いたします。

DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 富井委員からいただいた意見なんですけれども、追加
の全体版のほうですと、そちらもご検討させていただくという、避難ルートとして非開放式
じゃなくて、いざとなったらば移動できるようなというご意見いただいていますので、そち
らは段階3のタイミングでご検討させていただければと思います。

○上野尚徳委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 分かりました。ありがとうございます。

○上野尚徳委員長 今のことに對して、先ほど来、資料として出されている会派からの意見も、
ちょっとご一読いただければと思います。

その中に出てきているのが、今、富井委員からも同じ話なんですかね、避難経路の部分の
話と清風クラブの部分のアクリル板と、避難ルートの件が今話に出ておりますけれども、ご

めんなさい、避難ルートに関しましては……。

暫時休憩します。

休憩 午後 2時32分

再開 午後 2時37分

○上野尚徳委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。

検討の2の傍聴席についてですが、提案のとおり、高さを20センチから30センチぐらいに設定し、ただ、傍聴席との間にアクリル板等で仕切るという形で検討していただくということをお願いしたいと思いますが、異議なくてよろしいですか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 それでは、そのようにお願いいたします。

続いて、検討事項3に関してですが、こちらに関しては、前回の委員会的时候には話が出ませんでした。会派からの要望、意見等に関しましては、大部分がそのままでよいという部分なんです、幾つか出ております。

それでは、こちらに関して質問がある委員、お願いいたします。

暫時休憩します。

休憩 午後 2時38分

再開 午後 2時40分

○上野尚徳委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

残っている清風クラブの議場とモニター室もセキュリティゾーンに入れるべきではということと、新政伊奈の図書室はセキュリティの範囲内にすべきではという意見、質問が出ているんですけれども、そちらに対しましてお答えいただけるようだったらお願いいたします。
暫時休憩します。

休憩 午後 2時40分

再開 午後 2時41分

○上野尚徳委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 議場自体を、いわゆるセキュリティーエリアに入れるということのご意見かと思うんですけれども、執行部も当然入ります。議員も入ります。という中で、そこに例えばカードキー式のドアとか、そういったものを設けるようなのはあまり一般的ではないという部分がありましたので、セキュリティーからは外して、議員が専門というか、主に議員がいらっしゃるエリアに限定して、セキュリティーエリアというのを設定させていただいております。

○上野尚徳委員長 モニター室に関しても同じことなんですかね。あと、図書室の話も。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 モニター室も、執行部側が入るモニター室のイメージですので、議員が入っていただくというエリアではないので、議員のセキュリティーからは外しているというものになっています。

○上野尚徳委員長 今の表現ですと、議員のエリアのセキュリティーには入っていないけれども、違う形でセキュリティーはかかるという認識なんですか。

DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 全室、鍵はかけるような形になりますので。

○上野尚徳委員長 今、会派の部分に関してもお答えいただきました。ここで、検討事項3について結論を出したいと思います。

暫時休憩します。

休憩 午後 2時42分

再開 午後 2時43分

○上野尚徳委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。

検討3のセキュリティーと主な動線の考え方についてですが、これに関しましては、提案していただいたとおりで進めていただきたいということによろしいですか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 それでは、そのようにお願いいたします。

続きまして、その他の事項に移ります。

執行部の説明を求めます。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 その他の事項でございますが、1から6、6つの項目がございます。ここでは、一括でちょっと説明をさせていただきます。

まず、1つ目といたしまして、「全員協議会室と議場が離れ過ぎているような気がする」という意見をいただきました。こちらの執行部側の回答等といたしましては、現状の計画では議員の拠点となる議員控室、こちらからのアクセス性を配慮しまして、フロアの西側に議場、東側に全員協議会室の配置を基本に、事務局側でもある職員動線も配慮し、議員ゾーンのセキュリティーエリアの外に配置して計画しております。議場に行くにも全員協議会室へ行くにも、距離はそれほど変わらないというような部分で、控室を中心に動線を考えたというような設定になっております。

こちらにつきまして、計画図どおりの配置とするのか、そのほかの意見があればお伺いしたいと思います。

続きまして、2項目め、「トイレが階に1か所では少ない」「議会事務局と控室の出入口に近いほうがいい」という意見をいただいております。

こちらにつきましての回答につきましては、男子・女子便所の衛生器具数は、空気調和・衛生工学会規格、こちらの基準に基づきまして算出しております。トイレの設置場所につきましては、職員、来庁者への配慮から、議員ゾーンのセキュリティー以外のロビーの近接配置、なるべく奥に、トイレの動線があんまり目立たないような形で、あえて端に配置させていただいているというものになっております。

こちらにつきましては、計画図どおりの1か所でよいのか、そのほかの意見をお伺いできればと思います。

3つ目につきましては、「正副議長室は必要か」ということでございます。

こちらにつきましては、先ほどの検討1の中で、またレイアウトの関係ございますが、その成否ですね、必要なかそうでないかの判定をお願いしたいと思います。いただきたいのは、そのまま配置するというものか、それ以外ということになります。

続きまして、4つ目です。「共用部屋が2室も必要かは検討いただきたい」という意見を

いただきました。

こちらにつきましても検討が、1個でいいのか2個でいいのか、レイアウトの変更しますので、計画図どおり2室でいいものか、それ以外のものということでご意見をいただければと思います。

5つ目です。「控室は会派ごとに島、一定のまとまりをつくれるように」ということでご意見いただきました。

議員控室は、会派の構成、人数等との変化に応じて、可変的に利用できる空間を検討しておりますので、その中でご検討いただければと思いますので、計画図どおりとするのか、それ以外の意見をいただければと思います。

最後、6つ目です。「傍聴席にヒアリンググループの設置や車椅子スペースなど、あらゆる障害を有する人への対応。親子傍聴席」という意見をいただきました。

ヒアリンググループの設置につきましては、今後、議会事務局と設置について検討させていただきたいと思います。傍聴席につきましては、車椅子席を2席分整備する予定でございます。親子席につきましては、傍聴席という想定ではなくて、傍聴ロビー、そちらの中継で、親子や小・中学校等の幅広い、その方が議会中継を視聴できるような環境ということで計画をさせていただいております。

こちらにつきまして、計画図どおり、親子傍聴席を配置しないでよろしいか、それ以外のご意見ございましたら頂戴できればと思います。

以上、6点でございます。

○上野尚徳委員長 ありがとうございます。

これも基本的に潰していかななくてはいけないと思いますので、上から順番に進めていきたいと思います。

初めに、全員協議会室と議場が離れ過ぎているような気がするということに関しまして、質問ある人いらっしゃいましたらお願いします。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 こちらに関して、先ほどのレイアウト変更に関しまして影響が出てきたりはしますか。

〔発言する人あり〕

○上野尚徳委員長 したい。

〔「します」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長　します。するということです、こちらの全員協議会室の配置に関しても再検討する、再プランをかけるときに、もう一度検討していただければと思いますが、
暫時休憩します。

休憩　午後　２時４９分

再開　午後　２時５０分

○上野尚徳委員長　それでは、休憩前に引き続き会議を再開します。

最初の全員協議会室と議場が離れ過ぎているような気がするという意見が前回出たんですけれども、これに関しまして、離れ過ぎているので変えたほうがいいのかという委員がいらっしゃいましたら、ご意見いただければと思います。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長　いらっしゃらないですね。いらっしゃらないので、ここに関しましては、今、この状況の中で進めていただければと思います。

次の、トイレが階に１か所では少ない。議会事務局と控室の出入口に近いほうがいいのかという意見なんですけれども、これに対しましてご意見がある方、こうしたほうがいいのかという委員いらっしゃいましたらお願いいたします。

富井委員。

○富井篤弥委員　やっぱり、トイレが１か所で、しかも現状ですと、男性のトイレ、小便器が３つほど減るという計画なんですけれども、これだと、やっぱりちょっと少ないような気がします。

１つ伺いたいのは、ロビーなんですけれども、これは町民の方の共有スペースみたいな、そういう使われ方をするんでしょうか、それをまず伺いたいと思います。

○上野尚徳委員長　ＤＸ推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史ＤＸ推進・新庁舎整備室長　こちらのロビーにつきましては、一般の方が傍聴に来た方等が、議会が始まるまでとか、あと休憩中とかに、こちらで時間調整をしていただいたりとか、そういう部分で想定している場所になります。

○上野尚徳委員長　富井委員。

○富井篤弥委員　分かりました。

やっぱり、町民の方に開かれた議会ということで、多くの方が議会エリアにも来てほしいなという思いはあるんですけども。そうすると、やっぱりトイレ少ないような気がするんです。なので、もう1か所ぐらいあると思うんですけども、私はそういう意見です。

○上野尚徳委員長 ほかにご意見ありますか。

藤原委員。

○藤原義春委員 今の富井委員の意見に賛成で、確かに今現状、小便器だと4人ができるんですけども、結構休憩時間が短かったりすると、すぐ。あそこ、混むときあるんですよね。そうすると、ここが2つだと、ちょっとさすがに厳しいような気がいたします。

以上です。

○上野尚徳委員長 藤原委員のご意見は、小便器を増やしたほうがいいというのか、トイレを2か所にしたほうがいいという。

○藤原義春委員 小便器1つで済むようだったら、それでもいいです。

○上野尚徳委員長 便器の数を増やせば。

○藤原義春委員 はい。

○上野尚徳委員長 してほしいというご意見ですか。

○藤原義春委員 はい。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

高橋委員。

○高橋まゆみ委員 トイレなんですけれども、一番左が女子トイレで、真ん中が男子用で、一番右が多目的みたいな感じですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 そのとおりでございます。

○上野尚徳委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 そうなると、男性用と女性用のトイレの入り口一緒じゃないですか、まず。このあたりはどんなイメージで、小学校のトイレみたいな感じですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 例えば、ショッピングモールとか行っていると、完全に分離して、入り口が分かれているのもあるんですが、最初のトイレの動線の部分は途中まで一緒に、カラーサインとかで、青と赤で分かれて、途中から分岐しているというようなところもございますので、この部分については、今現状、トイレの入り口は一緒だけ

ども、途中で分かれている、はっきり分かれるというような程で造っております。

○上野尚徳委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 これ、例えば多目的トイレを真ん中にして、入り口を振り分けるということはどうですかね、設計上できないんですか。

〔「いい案だね、それね」と言う人あり〕

○高橋まゆみ委員 何となくよいよね。

〔「そのほうがいいですね」と言う人あり〕

○高橋まゆみ委員 議員だけならいいけれども、知らない……

○上野尚徳委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 それは可能ということです。配置の問題です。

○上野尚徳委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 何か、できればそのほうがいいような、セキュリティー的だと思います。

○上野尚徳委員長 栗原委員。

○栗原恵子委員 すみません。トイレ、同じなんです、やはり男性、女性、ドアは別々のほうが私は気持ちがいいかなと思うんです、お互いが。入り口1個で、途中から分かれると行っても、もうドアの段階から別々にしていただいたほうが、気兼ねなくトイレで用が足せていいかなと思うので、ご理解いただければと思います。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 もし、多目的室を男女の間に入れるというんでしたら、ドアの入り口も大分離れているのでいいかなと思うんですけれども。私、最初思ったんですけれども、トイレを右のほうに1つといっても、議会棟だけそれというのも大変かなと思うので、質問なんですけれども、この真下は全部トイレになっている構造なんですか。

○上野尚徳委員長 株式会社佐藤総合計画、牛込様。

○牛込具之氏 株式会社佐藤総合計画、牛込です。

基本的にはトイレ、基本的には縦で通っている、若干こう揺れ動きはあるんですけれども、縦で基本的な排水が通るようになるべく計画するほうが漏れがなかったりしますので、そういう計画をさせていただこうと思っています。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 もう一つ、3階、2階、1階に同じようなのができるとして、その規模、大きさはどうなんですか。判で押したように同じ大きさではないと思うんですけれども。

○上野尚徳委員長 株式会社佐藤総合計画、牛込様。

○牛込具之氏 おっしゃるとおり、各階の機能に応じまして、若干便器の数が異なるところもございます。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 そういうことであるならば、機械室、議会棟のですね。議会棟とは言いませんが、4階の機械室のところをもう少し広げて、さっきから委員が、ちょっと狭いのではないかとかありますので、あと1メートル、2メートル大きくして、余裕を持ってもらうということも可能なのか、また、可能ならそうしていただきたいのが私の気持ちです。

○上野尚徳委員長 株式会社佐藤総合計画、牛込様。

○牛込具之氏 ありがとうございます。

機械室、室外機置場と書かせていただいているところとの微調整になろうかと思えますので前向きに検討させていただきます。

○青木久男副委員長 お願いします。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

富井委員。

○富井篤弥委員 もう1点、要望といいますか、これは議会エリアに限ったことではないんですけど、今の役場のそのトイレなんですけれども、男性トイレの小便器、外から見えちゃう状況なんですよね。新庁舎を造っていただく際に、外から男性の小便器について見えないような配慮をしていただけたらなというのがありまして。

1つ質問なんですけれども、これ、ほかの施設とかでも結構あるんですけど、外から何で見えるんだろうというのが1つ気になりまして、その辺り、ご意見聞ければなと思います。

○上野尚徳委員長 株式会社佐藤総合計画、牛込様。

○牛込具之氏 失礼します。

おっしゃるとおりでして、基本的には扉をつけずにですね。クランクさせて死角をつくって、中が見えないようにするというのが、設計の基本的な考え方です。ちょっとそれが、どうしてもプラン上の都合で若干見えるとか、そういうところが出てしまうのをなるべく避けるように努力してまいりたいと思います。なので、扉がない状態で、なるべくクランクさせて死角をつくっていくというような方法で進めさせていただければと思っております。

○上野尚徳委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 ありがとうございます。

なるべく、やっぱりお互い見えないほうがいいと思いますので、その辺りの配慮をお願いできればと思います。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 暫時休憩します。

休憩 午後 2時59分

再開 午後 3時05分

○上野尚徳委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。

トイレに関しまして、いろいろご意見いただきました。主に出たものとしましては、数の問題はなかなか、ちょっと構造的にも難しいということですので、その中で便器を増やしてもらいたいという意見が出ております。その辺も含めまして、執行部から説明をお願いいたします。

株式会社佐藤総合計画、牛込様。

○牛込具之氏 ありがとうございます。

室外機置場のところを一部拡張させて、便器等を増やす検討はできると思います。ただ、室外機に対しても、これ全て室外機の機械が置かれている場所ですので、慎重に増やしていく関係で、小便器5つとなると、3つ増えることになります。そうすると、かなりの幅が確保する必要がありまして、かつ、多目的トイレを真ん中にやるとなると、その分動線を工夫していく必要があるということですので、検討はさせていただきますが、恐らくは、多分小便器あと1つとかですね。そういう中で、どう増やしていくのかという検討になってくるんじゃないかなと思っています。かつ、今現状、女性の便器数が2つということなんですけれども、今、これ3つございますが、2つにまた減らすというのも、またちょっと事情が異なるかなと思いますので、女性の数は、今の標準の検討からいきますと、やっぱり3つ必要なんです。

男性が、大便器2つ、小便器2つというのが標準的な、計算の計画では標準的なものにな

りますが、現状の使われ方を考えると、もう少し増やしてほしいということですので、ご意見を踏まえまして、検討させていただければと思っています。

○上野尚徳委員長 ありがとうございます。

今、ご回答いただいたような形で、改めて検討していただくということでよろしいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 それでは、そういった方向でご検討いただければと思いますので、よろしくをお願いいたします。

次の正副議長室に関しましてですが、正副議長室は必要かということです。

こちらに関しまして、ご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。

富井委員。

○富井篤弥委員 実際にほかの自治体の議会で正副議長室がないというところがあるのか、伺いたいと思います。

○上野尚徳委員長 D X 推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X 推進・新庁舎整備室長 執行部側で視察とか実例を交えましても、正副議長室がないというところはちょっと見たことがない状況です。

○上野尚徳委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 私も調べてみたんですけども、1つも出てこないのも、多分そういうことだろうなと思います。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 それでは、必要ということでよろしいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 次の4項目め、共用部屋が2室必要かは検討いただきたいということですが、これに対して、検討が必要だという方向での意見がある方いらっしゃいましたら。

藤原委員。

○藤原義春委員 よろしく申し上げます。

これ、議会事務局の人にもちょっと意見言ってほしいんですけども、私、議会事務局のこれ見ると、棚とかコピー機も置くわけですね、この部屋の中にね。それで今、ここは応接のほうは、テーブルで4人あれなんですけれども、この2つある共用部屋の一つを議会事務局にしたほうが、これは議会事務局がきちっと機能するために私は必要のような気がしま

す。

以上です。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

高橋委員。

○高橋まゆみ委員 共用部屋2つというのは、要求水準書にも出してあるものなので、前回の新庁舎建設特別委員会の中で決めたことなんでしょう。会派室が造られないということで、その代わりに、最低でも2つぐらいは共用部屋を造ったほうがいいということで決まっているものなので。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 2つありまして、1つは、議会事務局の方に、これで面積十分ですと、いろいろ全部ね、コピー機とか入れても大丈夫ですよということであれば、それでいいんですが。この相談というのは、町民が来られたときに、町民と議員が相談する部屋とかで多く使うかとは思いますが、それが1つあったらいいか、2つであったらいいか、皆さんの意見を聞いてから、やっぱり私自身も判断したいとは思いますが。議会事務局の。

○上野尚徳委員長 局長。

○森田範仁事務局長 事務局なんですけれども、この図面を見る限りでは、現状の3分2程度になるのかなというのは分かるんですけれども、全庁的にタイトにするというようなお話も伺っていますので、広くなきゃ駄目だというのはなかなか言いづらいところは正直ございます。ただ、今、既存の置いてあるコピー機であったり机であったり、そういったものがこの中で置けないという面積であるとちょっと厳しいのかなというのは正直思います。3部の2になるというところで、少し不安はあるかなというところなんです。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 これは、局長室の局長が座る机も、この4人のうちの一つということですか、これ見たら。違いますか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 すみません。このレイアウト上、便宜上、4つ島になっちゃっていますけれども、局長席は引き離してというような想定にします。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 机に座る人数は何人と想定されていますか、4名ですか、5名ですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 議会事務局の現状の4人と一緒です。ただ、局長席については、離れた形でレイアウトをちょっと、図面上は分けて書きます。

○上野尚徳委員長 共用部屋の2室に関しましては、仕様書に載っているということですので、レイアウト等を検討する中で、またこの後、その他の中で、もし事務室が狭いとかという意見がひょっとしたら出てくるかも知れないんですけども、そういった中で、そっちで検討はするとして。ただ、共用部屋の2部屋というのは仕様どおりに進めていただくのがよいのかなと思いますが、皆さん、いかがですか、よろしいですか。

〔「そういう決まりなの、事務室が狭いとか関係ない、そういうことじゃなくてね」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 はい。

それでは、共用部屋は2部屋で進めていただくということでお願いいたします。

次の5、そして6に関してですが、これに関しては、今ここで議論したほうが良いということですか。

暫時休憩します。

休憩 午後 3時13分

再開 午後 3時16分

○上野尚徳委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。

次の、5の控室は会派ごとに島、一定のまとまりをつくれるようにということですが、これに関しましては、机と椅子、家具を自由に動かせるということですので、今回は議論しないで、このまま進めていただきたいと思います。

次の、6の傍聴席にヒアリンググループの設置や車椅子スペースなど、あらゆる障害を有する人への対応。傍聴席にヒアリンググループの設置や車椅子スペースなど、あらゆる障害を有する人への対応。親子傍聴席ということなんですが、これに関しましては、傍聴席の面積、仕切り等に関わって来るので、今回、結論出したいんですけども、これに対しましてご意見ある方、いらっしゃいましたらお願いします。

木俣委員。

○木俣美千代委員 今回は、新庁舎は図書館も一緒ということで、お子さんもいらっしゃるの

かな。できれば、その流れで傍聴していただけるのがいいのかなと思うんですが、平日ですので、来るお子さんは幼稚園よりも下の乳幼児の方かなと思います。やっぱり、経験上、長居はできないので、飽きちゃって、すぐ騒いだりするんで、あえてこういう仕切りはなくても、騒いだら外へ出ていくとかという方向になるのかなと思うので、ここは私は必要ではないんじゃないかなと思います。

〔「賛成」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

五味委員。

○五味雅美委員 傍聴ロビーでね、環境をつくるということでいいと思います。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 大丈夫ですか。今の木俣委員の意見に賛成という方が多く、五味委員も同じような意見だと思いますので、ここに関しましては、現状どおり進めていただくということをお願いしたいと思います。

それでは、ほかにある方いらっしゃいますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 暫時休憩します。

休憩 午後 3時18分

再開 午後 3時21分

○上野尚徳委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。

その他の事項ありますか。

藤原委員。

○藤原義春委員 議会事務局を、今の話だと3分の2だという話なので、もう少し大きくしてもらうように、いろいろ配慮していただければありがたいかと思います。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 今の藤原委員の意見に関しましては、先ほどの部分にも、事務局と議長室

を隣に置くという部分も含めた、もろもろのレイアウトの変更の中で、あと事務局から議員控室に入りやすくするという部分も絡んでくると思いますので、その中で事務局を広げられる方向でちょっと一度検討して、再プランニングをお願いしたいということでよろしいですかね。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 それでは、その方向でお願いいたします。

ほかにありますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 ないようなので、次に進みたいと思います。

今日、もろもろ検討事項、検討の1から3まで、また、その他に関しまして進めてまいりました。ここで、一度すり合わせというか、確認ということで取りまとめをお願いしたいと思います。

執行部からご説明いただければと思いますが、よろしいでしょうか。お願いいたします。

企画総務統括監。

○秋山雄一企画総務統括監 そうしましたら、段階①追加版「伊奈町新庁舎整備に関する議会エリアにおける追加検討事項について」ということで、検討1の下にぶら下がっている1番から、1つずつ確認させていただきたいと思います。

最初の1番、発言台、議会側あるほうがいいという、この欄については、今後検討はまだできるということになっております。

次の2番、発言台が2か所あるとよいということで、これは議員からの意見書の②番になります。発言台は2台ということで、今のところすみ分けをさせていただきます。

3番については、将来計画を見据えた上で、現状のところを計画図のまま配置とするということになっています。

4番、5番、これは絡みがあります。事務局と議長室を隣に。あと、事務局室と議会エリアの往来を容易にということと、先ほど議会事務局の面積を少し広くという検討事項も盛り込んだ中で、4番の、まず近くにレイアウトするという要望はそちらからいただいていますので、これを第一に考えながら、要望事項の広く取れるかということと、5番の事項を合わせて、3セットで検討をするということにしております。

それと、次に、検討2番、傍聴席についてということで、これも、高さ的には現状のところ20センチ、30センチの高さ、ただし、議員の席と傍聴席との間にはアクリル板や何かしら

の、柵というんでしょうか、隔たりを1個つくりましょうということになっています。

それと、検討3番、セキュリティと主な動線について、これは現状のままで今のところよいと。

次に、その他の事項の1番にいきます。議場と全員協議会室が離れ過ぎていないかというのは、計画図の現状のところを配置とする。

次、2番、トイレが1か所では少ないということで、ご意見、多目的を真ん中にしてほしい。あと、男女の入り口を別にしてほしい。ただ、建物の構造上、2か所は難しいということなので、今の場所で少しでも広げられるか、便器が幾つ増えるのかということ、改めて技術的にも検討して、なるべく広く取ってほしい。

3番、正副議長席は必要か、これは必要。

4番、共用席が2部屋、これは2部屋。

5番、各会派の島ごとにとすることは、現状の同様タイプ、家具で調整できるから、例えば壁ですとかパーティションですとか必要ない。

6番、傍聴席にヒアリンググループ、親子傍聴席等々については、親子傍聴席等は必要ないので、取りあえず現状の図面ということで今メモを取っておりますが、よろしいでしょうか、この確認事項で。

○上野尚徳委員長 今、説明いただきました。この内容で間違いないということによろしいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 じゃ、ただいまの内容で進めていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

まず、新庁舎整備事業に伴う議会エリアの検討事項につきましては、ここで締めたいと思いますが、よろしいですか。

次に、その他に移ります。

そのほかに関しまして、何かある委員いらっしゃいますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 執行部からは何かありますか。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 今回、委員の皆様からいただいたものの意見等ですね。

あと、段階2に移っていくわけなんですけれども、こちらにつきましては、3月の議会前に、

また段階②の事項をこちらから取りまとめさせていただきまして、あらかじめ、また少し前に委員に配付させていただいて、検討していただいた中で、3月の通常の初日開催の予定かと思えますけれども、そちらで検討いただければと考えております。

段階2とか段階3の検討、我々はそのまま並行して進めていくんですけれども、その中で緊急的に委員からご意見いただきたいような場合が出てきた場合なんです、その際は、大変恐れ入りますが、臨時でご検討いただくようなこともあるかと思いますので、その際は、どうぞよろしくご理解いただければと思いますので、お願いいたします。

以上です。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

青木副委員長。

○青木久男副委員長 新庁舎建設特別委員会としましては、最終的に議会エリアの審議だけすると私は思っておりません。

先ほど聞きましたけれども、3階、2階、1階のトイレはどうなっているんだと。一向に分からないということで伺ったんですけれども、3・2・1階のいわゆる詰めというんですか、今、我々がやっているような詰めというのは並行して行われているのか。そこに我々が立ち入る隙はないのか、伺います。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 新庁舎建設特別委員会の審議の部分なんです、今までの経緯ですと、恐らく議会のエリアという部分を特化した形でご意見を、要求水準書を作る段階とか、今回については設計の段階でご意見をいただいております。

それで、それ以外の一般的な、執行部側が利用する、住民の方が利用するエリアの部分については、検討はこちらでは進めているんですが、どのような形ですればというのは、基本的には我々で検討させていただいて、例えば予算であったり、決算の委員会とか、若しくは一般質問の中とか、そういった部分で、要所要所で恐らく新庁舎建設特別委員会なのか、それは全員協議会なのかというのはこれからもあるんですが、そういった部分では報告させていただこうかというところではありますが、そういうふうな考えでございます。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 新庁舎建設特別委員会ということですので、議会エリアだけの審議で終わるとかいうのは、いささかちょっと羊頭狗肉というか、もう少しほかの3・2・1階、住民との大きな関わりのあるところ、あるいは図書室、あるいは全庁的に加わったほうがいい

んだというように、議会としての意見も反映できなければいけないと思います。

それはもう委員長にお任せしますけれども、どのようにやっていくべきか、これは議会も態度を示さなくちゃいけないと思うんですけれども、お計らいをしていただければありがたいと思います。

○上野尚徳委員長 暫時休憩します。

休憩 午後 3時30分

再開 午後 3時34分

○上野尚徳委員長 休憩を解いて会議を再開いたします。

ご意見ありますか。

青木副委員長。

○青木久男副委員長 私、1回目から全部この委員会に縁あって出ているんですけれども、最初から見ますと、今の段階は、取りあえず議会棟だけは議会の皆さんに決めていただくんだということで、こういう話が続いているという理解で、そういう理解だったんです。

議会棟以外は、委員はタッチしないのかという、そういう理解は一切ございませんでしたので、いつになったら3階、2階、1階の、我々新庁舎建設特別委員会の話が来るのかなと思っていたら、何かこれで終わりのような感じがするので、それでは先ほど申しましたように羊頭狗肉、物すごい大義を掲げたんですけれども、ちまちました4階の狭いところのエリアだけ議会がやったけれども、ほかは議会はノータッチでしたと。新庁舎建設特別委員会がノータッチでしたというようなことでは、私は違うんじゃないかという意見でございます。

ですから、それでいいんですか、違うんですか。

〔発言する人あり〕

○青木久男副委員長 新庁舎建設特別委員会というのは、報告を聞くだけじゃないよ。いろんな議会の立場で物言わなくちゃならない。

○上野尚徳委員長 休憩中の話をもう一回していただいてもいいですか、さっきの。全員協議会で考えていますという、さっきの。

企画総務統括監。

○秋山雄一企画総務統括監 この新庁舎建設特別委員会には、現状と同じような議会フロアは

都度都度、もちろんご相談させていただきます。また、1・2・3階につきましても、今後、業務を進めるに当たりまして、設計段階の途中途中で、議員の皆様には都度都度、図面等をお示ししながら、途中経過の報告を年に1回なのか、2回になるのか分かりませんが、都度都度報告をしていく予定でございます。

以上でございます。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 それでは、議会棟以外のものは、新庁舎建設特別委員会はやらなくていいということですか。私は不満ですけども、委員の方がそれでいいんだと言うんなら私は降ります。

○上野尚徳委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 それでいいと思います。というのは、議会フロアは議員が使うものなので、使いやすさというのは議員が分かっていると思うんです。2階と3階だというのは、そのフロアを使っている職員がよく分かっていると思うので、そこは私たちはあまり踏み込まないほうが、かき回さなくていいんじゃないかなと思っています。

○上野尚徳委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 私も高橋委員と同じ意見でございまして、やっぱりこれ、私たち新庁舎建設特別委員会がチェックすることは、まずこういうスケジュールであつたりとか、あとは、例えば何か予算の変更があつたときにチェック機能を果たすということが必要で、建物に関しては、議会については私たちも口出しもできるかと思うんですけども、それ以外のことに限っては、やっぱりプロの皆様にお任せするのが最適なんじゃないかという意見で、高橋委員と同意見です。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

仲島委員。

○仲島雄大委員 お願いします。

基本的に高橋委員と富井委員と同じスタンスで、委員長がいらっしゃるので、何かあつたときには委員長と相談していただいて、どういう形を取るのが一番いいのか決めていただいて、それに従って招集するなら招集する、それぞれの話をする場があるんだつたら、そこで話を聞くという形で私は十分じゃないかなと思います。

以上です。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 様々意見いただきました。取りまとめさせていただきますと、議会フロアに関しましては、しっかりと我々で、使用者でもありますので、しっかりと議論させていただきますよと。

ほかのフロアに、ほかの新庁舎建設特別委員会の扱いとしましては、全体の進捗だとか予算に関しましては当然、確認、チェックさせていただきたいと。その上で、ほかのフロアに関しましても都度都度、必要なときに提案していただく、または委員会の中で聞くべきことは、ほかのフロアに関しましても聞く、そういった形で進めていきたいと思いますけれども、その方向でいかがでしょうか。よろしいですか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 それでは、今後そのような進め方でいきたいと思いますので、引き続きよろしく願いいたします。

ほか、よろしいですかね。

〔「はい」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 次に、次回の日程について協議したいと思います。

通常ですと、定例会開会日、会議終了後に開催しております。今回、議会としての意見を提出し、その後の段階等がございますので、必要に応じて開催を検討することとしたいと思います。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 異議ないということで、そのように進めたいと思います。

執行部もそれでよろしいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 それでは、執行部及び参考人の退席をお願いいたします。

暫時休憩いたします。

休憩 午後 3時40分

再開 午後 3時40分

○上野尚徳委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

以上で、本日予定された内容は全て終了しました。

委員から何かございますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 ないようですので、閉会の前に、副委員長より挨拶をお願いいたします。

○青木久男副委員長 今日は、朝から最終日ということで、大変お疲れさまのところありがとうございます。
うございました。

○上野尚徳委員長 以上をもちまして閉会といたします。

お疲れさまでした。

閉会 午後 3時41分